北海道選抜の大西投手

優勝に大きく貢献

野球少年団豊浦シーガルスの大西悠翔（はるか）さん（豊小6年）が、北海道選抜選手に選ばれ、昨年の12月末に沖縄市で行われた「第30回かりゆし交流学童軟式野球大会」に出場しました。

大西さんは、左腕投手として優勝に貢献、1月14日役場を訪れ村井洋一町長に報告しました。

「慣れない環境でしたが、試合を楽しむことができました。中学校でも野球を続けこの経験を活かしたいです」と力強く話してくれました。

▲優勝、おめでとうございます。

林業振興に多大な貢献

渡辺常雄さん北海道産業貢献賞を受賞

▲賞状を受け取る渡辺さん（右）

昨年の12月21日、札幌市において北海道産業貢献賞（森づくり功労者）表彰式が行われ、渡辺常雄さん（大和）が受賞されました。

渡辺さんは、農業に従事する傍ら永年にわたり豊浦町や北海道の林業振興に多大な貢献をされてきたことが評価されこの度の受賞となりました。

受賞、おめでとうございます。

地域おこし協力隊の活動日記

文／星　雄介　隊員

早いもので協力隊任務期間があとわずかになってきました。

1年目は親方の元でびっちりといちご栽培を学び、2年目はいちご分校で土づくりと定植・管理、就農地探し、3年目はいちごの収穫や就農準備と、今思うと長くてあっという間の3年間でした。

いちごは、8月に苗を定植～翌年5、6月に収穫、と長い期間手間がかかり、さらに果皮は柔くデリケートで鮮度も短い、非常に難しい作物ということが分かった反面、子どもたちが大きいいちごを頬張り、おいしい！！と満面の笑顔にできる最高の作物なんだと感じました。そして、この笑顔を見たとき、この道を選んで正解だったと確信しました。

4月からは、礼文華地区でいちごをメインにブロッコリーも栽培します。

たくさんの人達に『豊浦いちご』のおいしさを知ってもらえるように、食べてもらえるように、ベテランの親方方、先輩就農者、そして研修中の2、3期生、今後の研修生とともにこれからの『豊浦いちご』の未来を熱く語り実現していきたいと思います。

▲3年間、ありがとうございました！
これからも応援よろしくお願いします！！

協力隊の活動はフェイスブックで発信中です！

Facebook
https：//www.facebook.com/toyoura.chiikiokoshi/